

1~5年生までの宿泊学習・社会見学を無事に終えることができた。(5年生は蔵王で「ハチ刺され事件」があったが…) コロナウイルス感染予防の対策に細心の注意を払って、子供たちは楽しい活動ができたようである。

来週は6年生の修学旅行。会津若松では医療センターでクラスターが起きているが、感染者のほとんどは会津若松市外の方である。市中感染の報告は現在ない。それでも36人の児童に、大型バス2台・ホテルの部屋を2倍確保し、食事や入浴にも考え得る最善の対策をした。班ごとの市内グループ活動は迷ったが、5~6人の少人数班で、徒歩で、指定された史跡・名所・体験学習場所を巡った方が、逆に「3密」を避けやすいと考え、グループ活動は実施する。グループ内で感染予防をしながら行動できる子供たちだと信頼している。

長瀬小の子供たちは、校外での態度や挨拶もしっかりしている、とお褒めの言葉をいただいている。

普段、校内でも先生や友達に挨拶ができていることが生かされていることが嬉しい。今、校内では「無線LAN設置工事」が行われているが、子供たちの工事の方々への「こんにちは!」「がんばってください!」「おつかれさまです!」と挨拶する声が聞こえてくる。工事の方々も笑顔で返してくれる。

登校時に道路を横断するとき、停車してくれたドライバーの方への感謝の会釈も、各学年が少しずつだが意識できるようになってきた。

ご家庭・地域のお声かけ、高学年児童の手本となる行動に感謝したい。